

# 知的障害教育

単位数	履修方法	配当年次
4	R or SR	2年以上



科目コード **EF3727** 担当教員 **阿部 芳久**

※2019年3月までに単位修得してください（新規履修登録不可）。

※RorSR科目ですが、2016年度以降スクーリングは開講いたしません。

※2014年度までの入学者と、2015年度2・3年次編入学者・科目等履修生、2016年度4月生3年次編入学者のみが学習可能です。

## ■科目の内容

特別支援教育の対象は、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病虚弱、情緒障害、自閉症スペクトラム障害、言語障害、学習障害、注意欠陥多動性障害の障害をもつ児童生徒です。知的障害児以外の障害児に対する教育課程は、基本的には通常の教育に準じた教育課程になっています。ところが知的障害児の教育課程は、通常の教育の教育課程に基礎を置いています。知的障害児の障害の特性や社会参加・自立という彼らの将来の生活を実現するために歴史的に特有の教育課程となっています。この科目では、知的障害児を対象とした教育課程および指導のねらいや指導方法について学習します。

## ■到達目標

- 1) 知的障害教育の意義について説明することができる。
- 2) 知的障害教育の教育課程について説明することができる。
- 3) 知的障害教育における「領域・教科を合わせた指導」について解説することができる。

## ■教科書

阿部芳久著『知的障害児の特別支援教育入門』日本文化科学社、2006年

※2016年4月より教科書訂正資料あり

## ■科目評価基準

スクーリング評価or科目修了試験100%

## ■在宅学習15のポイント

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
1	我が国の障害者福祉の動向と知的障害児の特別支援教育の方向性：知的障害児の特別支援教育の教育課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者基本計画、改正障害者基本法を理解する。</li> <li>・特別支援教育の位置付けを理解する。</li> <li>・特別支援教育における目的と目標を学ぶ。</li> <li>・知的障害児の特別支援教育における教育課程の構成と指導形態を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノーマリゼーション、合理的配慮とは</li> <li>・知的障害児の特徴と学習上の特性を配慮した指導法の工夫とは</li> <li>・教科別、領域別の指導、領域・教科を合わせた指導とは</li> </ul>
2	領域・教科を合わせた指導の実際①日常生活の指導、遊びの指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活の指導のねらいとその内容を学ぶ。</li> <li>・遊びの指導のねらいとその内容を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の会において、一日のタイムスケジュールを理解させるための指導の工夫とは</li> <li>・子どもの自発性を引き出す遊びの工夫とは</li> </ul>
3	領域・教科を合わせた指導の実際②生活単元学習、作業学習、職場実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活単元学習の教育的意義を理解する。</li> <li>・生活単元学習のねらいと展開について学ぶ。</li> <li>・作業学習の教育的意義について理解する。</li> <li>・作業学習の種類と展開について学ぶ。</li> <li>・職場実習の指導の展開について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活への興味・関心を高める指導方法とは</li> <li>・社会的自立にむけての生活経験の拡大とは</li> <li>・作業学習で形成すべき知識、態度、習慣とは</li> <li>・作業学習と職場実習の関連性とは</li> <li>・進路指導と職場実習の系統性、発展性とは</li> </ul>
4	教科別の指導の実際①国語科の指導、算数・数学科の指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障害児の国語教育の意義を理解する。</li> <li>・国語科の指導の内容と展開について学ぶ。</li> <li>・知的障害児の算数・数学教育の意義を理解する。</li> <li>・算数科の指導内容と展開について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障害児の言語発達の特性とは</li> <li>・コミュニケーション指導の内容と方法とは</li> <li>・数量概念の獲得のメカニズムの分析とは</li> <li>・算数・数学科の指導形態とは</li> </ul>
5	教科別の指導の実際②体育科・保健体育科の指導、音楽科の指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障害児の体育・保健体育の指導の意義を理解する。</li> <li>・体育科・保健体育科の目標と内容を学ぶ。</li> <li>・知的障害児の音楽指導の意義を理解する。</li> <li>・音楽科の目標と内容を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障害児の運動機能、運動技能の特性とは</li> <li>・知的障害児の主体的な動きを引き出す体育科の指導内容の工夫と指導上の注意事項とは</li> <li>・知的障害児にとっての音楽の心理的効果とは</li> <li>・余暇につながる体育と音楽の指導とは</li> </ul>
6	自立活動の指導①知的障害児の自立活動の意義、自立活動の目標と内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的障害児教育における自立活動の意義を理解する。</li> <li>・知的障害児の自立活動の目標と内容を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達の遅れと発達の偏りとは</li> <li>・自立活動の指導内容の6つの柱とは</li> </ul>

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
7	自立活動の指導②自立活動の指導の展開、個別の指導計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立活動の指導形態について理解する。</li> <li>自立活動の個別の指導計画を学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自立活動の時間における指導」と「教育活動全体を通じて配慮しながら行われる指導」の違いとは</li> <li>個別の指導計画作成の手順とは</li> </ul>
8	知的障害教育の教育課程の構造 ①特別支援教育における教育目的、および教育目標 ②特別支援教育における教育課程編成の原則	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校の教育の目的を理解する。</li> <li>教育課程の編成の原則について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育法第72条とは</li> <li>教育基本法第1条とは</li> <li>学習指導要領総則における教育目標とは</li> <li>学習指導要領総則第2節「教育課程編成」の基本的な考え方とは</li> </ul>
9	知的障害教育の教育課程の構造 ③知的障害児の特別支援教育における教育課程 ④特別支援教育における教育課程編成の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>知的障害児の特徴・学習上の特性、及びそれを考慮した教育課程について学ぶ。</li> <li>学校教育法施行規則に規定されている教育課程編成に関する事項について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知的障害の特徴及び学習上の特性とは</li> <li>「領域・教科を合わせた指導」の法的根拠とは</li> <li>特別支援学校における重複障害者等の教育課程の取り扱いとは</li> </ul>
10	日常生活の指導の指導内容と指導方法 ①生活集団を対象とした日常生活の指導 ②日常生活の指導における個別指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>「朝の会」「給食」「掃除」の指導内容と方法について学ぶ。</li> <li>日常生活の指導における個別指導について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一日の学習活動の流れを理解するための指導の手立てとは</li> <li>日常生活の指導における実態の把握の方法とは</li> <li>指導プログラム作成の内容と方法とは</li> </ul>
11	遊びの指導の指導内容と指導方法 ①遊びの指導のねらい ②遊びの指導の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びの指導が導入された背景について理解する。</li> <li>遊びの指導の効果的な展開方法について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊べる状況づくりとは</li> <li>教師の働きかけの基本的姿勢とは</li> <li>望ましい遊びの条件とは</li> </ul>
12	生活単元学習の指導内容と指導方法 ①生活単元学習の教育的意義 ②生活単元学習の指導の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活単元学習のねらいについて理解する。</li> <li>生活単元学習の分類について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活単元学習で育成する「知識」「スキル」「習慣」とは</li> <li>地域生活者としてのQOLを高めることをねらいとした生活単元学習のテーマとは</li> </ul>
13	生活単元学習の指導内容と指導方法 ③単元の指導計画作成の留意点 ④生活単元学習の効果的な展開方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領に示されている生活単元学習の指導計画作成上の留意点について学ぶ。</li> <li>学校生活全体を見通した計画作成、年間指導計画の作成、単元の指導計画の作成について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人差の大きい集団にも適合する単元設定を可能にするための要件とは</li> <li>生活の課題意識を高めるための指導方法とは</li> </ul>

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
14	作業学習の指導内容と指導方法 ①作業学習の教育的意義 ②作業学習の種類とその展開例	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業学習のねらいと作業学習の変遷、今後の方向性について理解する。</li> <li>特別支援学校、知的障害支援学級の作業学習の具体的な展開例について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会的ニーズと教育的ニーズに対応した今後の作業学習のあり方とは</li> <li>「できる喜び」「かかわる喜び」を高める作業学習の展開と指導方法の工夫とは</li> </ul>
15	作業学習の指導内容と指導方法 ①職場実習の意義と指導の展開 ②職場実習の効果的展開方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>職場実習の意義について理解する。</li> <li>職場実習の計画作成の留意点について学ぶ。</li> <li>職場実習の事前指導、巡回指導、事後指導の具体例について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業学習、職場実習、進路指導の関連とは</li> <li>知的障害者の自立と社会参加とは</li> </ul>

## ■レポート課題

1 単位め	知的障害者の特別支援教育における「領域・教科を合わせた指導」（「日常生活の指導」「遊びの指導」「生活単元学習」「作業学習」）のそれぞれの指導形態について指導上の留意点について述べなさい。
2 単位め	特別支援学校小学部高学年の中度知的障害児を対象として、「お好み焼きパーティーを開こう」という生活単元学習を設定した（授業時数30時間程度）。この単元の「指導目標」を示し、児童が意欲的に取り組めるような「学習活動」を設定せよ。児童の実態や活動の流れを考慮して単元全体の「学習活動」を順序よく時系列に配列せよ。
3 単位め	知的障害児の特別支援教育における国語科、算数・数学科の指導目標およびそれぞれの指導の基本的視点について述べよ。また、知的障害児の特別支援教育における自立活動の指導目標と指導内容について述べよ。
4 単位め	特別支援学校中学部の中度知的障害生徒を対象として、「ファーストフードショップに出かけよう」という生活単元学習を設定した（授業時数30時間程度）。この単元の「指導目標」を示し、生徒が意欲的に取り組めるように国語科と数学科の指導内容を中心に「学習活動」を設定せよ。生徒の実態や活動の流れを考慮して単元全体の「学習活動」を順序よく時系列に配列せよ。

## ■アドバイス

### 1単位め アドバイス

まずテキスト p. 31～p. 102を熟読してください。「日常生活の指導」であるなら p. 50、「遊びの指導」であるなら p. 59、「生活単元学習」であるなら p. 73、および「作業学習」であるなら p. 96の内容を参考にしてください。

### 2単位め アドバイス

まず、児童にどのようなスキル・態度・意欲等を身につけさせたいかを考え「指導目標」を設定してください。その後、テキスト p. 64の指導例5の形式を参考にして、「学習活動」を記述してください。

### 3単位め アドバイス

テキスト p. 103～p. 163および p. 195～p. 216を熟読してください。「国語科」の指導の基本的視点については児童生徒の発達レベル（「話しことばが獲得されていない児童生徒」「話しことばによるコミュニケーションが拡大しつつある児童生徒」「話しことばで日常的なコミュニケーションが行える児童生徒」）に応じて記述してください。レポート枚数が制限されていますので、最も基本的な視点を整理して記述してください。

### 4単位め アドバイス

まず、児童にどのようなスキル・態度・意欲等を身につけさせたいかを考え「指導目標」を設定してください。その後、テキスト p. 141の指導例23の形式を参考にして、「学習活動」を記述してください。

## ■科目修了試験 評価基準

---

- ・知的障害者の特別支援教育における「領域・教科を合わせた指導」の指導形態と指導上の留意点を理解しているか。
- ・知的障害児の国語、算数・数学科、自立活動の指導目標と指導内容に沿い、意欲的に取り組める学習活動はどうあるべきかについて理解しているか。
- ・生活単元学習の指導内容と教科指導との関連性について理解しているか。

## ■参考図書

---

月刊雑誌『実践障害児教育』学習研究社

月刊雑誌『特別支援教育研究』東洋館出版社

季刊雑誌『特別支援教育の実践情報』明治図書

文部科学省『特別支援学校幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 高等部学習指導要領』海文堂出版、2009年

文部科学省『特別支援学校学習指導要領一総則等編』教育出版、2009年

文部科学省『特別支援学校学習指導要領一自立活動編』海文堂出版、2009年

2009年3月告示の「特別支援学校 学習指導要領」「特別支援学校 学習指導要領 解説」は、文部科学省ホームページなどにも掲載されています。